



前回、生活デザインの計画及び日常用品収納の仕方をご紹介させて頂きました。

続いて生活デザイン収納術-第2弾「**玄関デザイン収納**」についてご紹介させて頂きます。

### 大きい物の収納を設ければ、毎日にゆとり

住まいの第一印象は玄関からだと言われます。いつも玄関をすっきりさせると不意なお客様が来られても慌てなく余裕でお迎えが出来ます。玄関スペースの余裕があれば少しでも「シューズクローク」をおすすめしたいです。靴はもちろん、ブーツ、ベビーカー、ゴルフバッグ、アウトドア用品などもまるごと収納できます。



シューズクローク 大  
(ウォークスルー)



シューズクローク  
(階段利用)



シューズクローク  
(ウォークスルー)

以上の三つのデザインはシューズクロークの一般的なものです。玄関の余裕があれば、ウォークスルータイプをおすすめします。もし玄関がすこし狭いタイプであれば、階段利用タイプにした方がより玄関をすっきり見せることができます。何れにしてもシューズクロークを設けることで玄関がすっきりします。生活感たっぷり溢れる家の印象をお客様に与えられます。



### 玄関収納デザイン一つで広さを演出できる

スペースに限りがある場合でも、収納にちょっとした工夫をすることで広さを演出できます。天井にも床面にもつけないで壁面に設置する「フェイス収納」。インテリア性が高く、上下に視線が抜けるため、空間をより広く感じさせることができます。また、ボックスを自由に組み合わせる「ボディウォール」とカウンターをうまく組み合わせた玄関収納もできます。



フェイス玄関収納  
トールタイプ(閉)



ボディウォール  
(組み合わせ例)



フェイス玄関収納  
トールタイプ(開)



フェイス玄関収納  
カウンタータイプ

## 壁一面に収納、ビルトイン建築

玄関に入った瞬間、その家族の暮らしぶりやセンスがわかるといいます。家族が気持ちよく過ごすためにはいつも玄関をすっきりさせましょう。ここでもう一つの収納方法をご紹介します。ビルトイン建築での壁一面収納法です。靴をまるごとしまうには、天井の高さまで利用するトールタイプ玄関収納をおすすめします。ブーツや長靴はもちろん、ゴルフバッグなど高さのあるものもしまえます。普段ではアウトドアでよく使うものも取りやすい玄関の収納に納めるといつもすぐに出せるので非常に便利です。



## 玄関収納はアイデアの宝庫

さまざまなものをしまう「シューズクローク」には、ものに合った収納アイテムが必要です。コートやジャケットは、ハンガーパイプ、靴は見やすく並べられる棚板、傘やブラシ、掃除機のホースなどはホルダーフック。また女性のブーツは、ハンガーレールに掛けたブーツハンガーを利用すれば、型くずれしません。そして、ニオイ対策のために定期的に消臭剤を入れます。



ブーツハンガー/ハンガーレール

